

考研日语**绿**宝书  
基础知识及阅读理解专项

肖博涵 著



---

---

# 考研日语绿宝书

## 基础知识及阅读理解专项

肖博涵 著

世界图书出版公司

北京·广州·上海·西安

## 图书在版编目(CIP)数据

考研日语绿宝书: 基础知识及阅读理解专项 / 肖博涵著. — 北京: 世界图书出版有限公司北京分公司, 2017.7 (2017.10 重印)

ISBN 978-7-5192-3096-8

I. ①考… II. ①肖… III. ①日语—研究生—入学考试—自学参考资料 IV. ①H360.421

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2017) 第 134160 号

---

书 名 考研日语绿宝书: 基础知识及阅读理解专项  
 KAOYAN RIYU LUBAOSHU: JICHU ZHISHI JI YUEDU LIJIE ZHUANXIANG

著 者 肖博涵  
责任编辑 刘小芬

出版发行 世界图书出版有限公司北京分公司  
地 址 北京市东城区朝内大街 137 号  
邮 编 100010  
电 话 010-64038355 (发行) 64037380 (客服) 64033507 (总编室)  
网 址 <http://www.wpcbj.com.cn>  
邮 箱 [wpcbjst@vip.163.com](mailto:wpcbjst@vip.163.com)  
销 售 新华书店  
印 刷 大悦印务(北京)有限公司  
开 本 787 mm × 1092 mm 1/16  
印 张 15.25  
字 数 300 千字  
版 次 2017 年 7 月第 1 版  
印 次 2017 年 10 月第 2 次印刷  
国际书号 ISBN 978-7-5192-3096-8  
定 价 49.00 元

---

版权所有 翻印必究

(如发现印装质量问题, 请与本公司联系调换)

# 前言

本书是专门针对全国硕士研究生招生考试日语（科目代码：203）基础知识及阅读理解的专项练习用书，是明王道日语学院组织编写的经典教材。

本书的优势在于：

- ◇ 选文精良。所选文章与真题难度相仿，且均摘自日本图书、报刊、网络媒体，题材广泛，文章新颖。
- ◇ 考点全面。根据近十年真题的考点与分数分布、题型结构与考查方法编写，覆盖考纲要求的所有知识要点。
- ◇ 模块细分。全书共分十三个模块，帮助考生逐一夯实各项基础知识，掌握各类问题的针对性解答方法。
- ◇ 讲解详尽。书中所有例题均附有解析、重点词汇及惯用型，便于考生精读、整理。
- ◇ 名师护航。明王道日语学院名师提供系统的考研日语课程，以“书本+课程+答疑+每日一练+在线题库+月考测评”六位一体的形式为考生保驾护航。

日语有一句谚语，“習うより慣れろ（熟能生巧）”。衷心祝愿大家能够通过本书丰富日语知识，提高应试能力，在考研准备的道路上乘风破浪，马到成功！

最后，由衷感谢明王道日语学院王进老师对本书的指导，以及恩师燕山大学于韶华老师给予的教导与点拨。



# 目录

## 基础知识专项 1

助词	2
动词	27
名词	55
形容词、副词	72
接续词	80
综合实战	86

## 阅读理解专项 131

细节题	132
指代题	152
主旨题	164
连语词题	174
释义题	179
推断题	186
综合实战	195



---

# 基础知识 专项

---



词汇、语法怎么学?





助词常被比喻成理解日语的灵魂。日语助词数量繁多且用法多样，无论是在考研还是在等级考试中，都占有举足轻重的地位。近十年来，助词在考研基础知识真题里所占比例高达28%，而助词的使用更是渗透在每篇文章的字里行间。故考生应达到如下要求：

1. 熟练掌握常见助词的全部用法；
2. 能够熟练辨析常见的近义助词；
3. 掌握常见的动词—助词搭配用法。

## 例题

### 【1】

われわれの体（ 1 ）はふだん気がつかないような工夫がたくさんひそんでいる。足の裏は何（ 2 ）感じないようにセットされているが、靴の中や靴下の中に1ミリの異物（ 3 ）あると敏感なシステムが作動する。ふだんはその敏感なシステムはオフになっているのだ。オフにしておかないと、靴下の感触をいつも感じてしまい、何もできなくなるからだ。

赤ちゃんの手のひらを強く押すと口が開く、などというのも、隠れたシステムである。これは手と口が密接（ 4 ）情報関係をもっていたことを暗示する例で、大人になるにつれてこの関係が鈍化する。しかし、もともと赤ちゃんは何でも口に入れてモノの形を確認しているわけであって、それを大人たちが次々に制止するため、しだいにそのような行為をしなくなった（ 5 ）なのだ。ということは、われわれの「内なる情報システム」のどこ（ 6 ）、いまなお口と手が結びついているというところがある。緊張しすぎると口がカラカラになり、手に汗がたまるという（ 7 ）、その名残であろう。

- |         |       |       |       |
|---------|-------|-------|-------|
| 1. [A]に | [B]で  | [C]から | [D]まで |
| 2. [A]も | [B]でも | [C]か  | [D]を  |
| 3. [A]も | [B]でも | [C]か  | [D]を  |

- |           |        |        |       |
|-----------|--------|--------|-------|
| 4. [A]の   | [B]な   | [C]に   | [D]で  |
| 5. [A]ぐらい | [B]ばかり | [C]まで  | [D]だけ |
| 6. [A]かには | [B]には  | [C]かでは | [D]では |
| 7. [A]のに  | [B]ので  | [C]のは  | [D]のも |

### 答案及解析

- [A]。本句主干为“われわれの体には……工夫がたくさんひそんでいる”，意思是“在我们的身体里潜藏着这样的一种机制”。谓语是ている的形式，表示状态，故选に。
- [A]。原文意思为“足底被设置成没有任何感觉”。“何も感じない”的意思是“什么都感觉不到”。“何も+否定”表示全面否定。
- [B]。原文意思为“鞋子或者袜子里即使出现一毫米大的异物，敏感的系统也会起作用”。でも表示列举极端事例。
- [B]。本句主干为“これは……例で”，意思是“这是……的例子”，“例”的定语部分意思为“手和口之间有着密切的信息联系”。“密接”形容“情報関係”，故用接续助词な。
- [D]。原文意思为“只是逐渐不再做这些行为而已”。选だけ表示限定，翻译为“只，仅”。
- [A]。本题考查两个语法点：第一，“疑问词+か”表示“某……”；第二，に和での区别。原文意思是“这样就意味着在我们内部信息系统的某处，手和口仍有所联系”。どこか的意思是“某处”，谓动词以ている的形式表示状态存续，故选には。
- [C]。原文意思是“人一紧张就会口干舌燥，手掌出汗，这就是其遗留的痕迹”。这里的というのは用于解释、说明，意思是前文所述内容“即……”。



重要词汇及惯用型

工夫	くふう	①	名	工夫, 想办法, 钻研
潜む	ひそむ	①	自五动	潜藏
裏	うら	②	名	背面, 里面
システム	system	①	名	系统
もともと		①	副	原本, 本来
次第に	しだいに	①	副	逐渐地, 渐渐地
尚	なお	①	副	还, 另外, 仍然, 更
結びつく	むすびつく	④	自五动	与……有关系, 结成一体
名残	なごり	①	名	遗痕, 遗迹; 惜别

♥につれて 随着……

♥わけだ 因为, 也就是说(解释原因、道理、事情的经过或理所当然的结果)

♥动词连用形、形容词·形容动词词干+過ぎる 过于, 过度

【2】

情報化社会( 1 ) になると、すべての仕事が机の上( 2 ) できるようになって、3K(キツイ・キタナイ・キケン)の仕事がなくなるような幻想が振りまかれています、それは間違いです。

確かに、毎日会社や学校に行かなくても仕事( 3 ) 学習ができる部分はあるでしょう。しかし、パソコンを作る人、それを運ぶ人、運ぶ道路(トラック)や鉄道(貨車)を作り整備する人、その資材を作る人、その原料を掘り出す人……と、パソコン一つ( 4 ) としても多数の人々の労働の結晶なのです。その労働自身は、決してなくなることはありません。私たちの生活の中で必要とする、食べ物も住宅も着物も電気も、あらゆるものに労働が必要なのも確かです。情報革命は、通信の手段の革命であって、生活や労働を変える革命ではないことを、しっかり( 5 ) 押さえておく必要があると思います。

- |         |      |       |       |
|---------|------|-------|-------|
| 1. [A]に | [B]と | [C]まで | [D]へ  |
| 2. [A]へ | [B]に | [C]で  | [D]と  |
| 3. [A]や | [B]と | [C]なり | [D]だの |
| 4. [A]を | [B]に | [C]で  | [D]も  |
| 5. [A]も | [B]で | [C]に  | [D]と  |

### 答案及解析

1. [B]。原文意思是“发展到信息化社会之后”。となる表示“最终成为”，强调变化的结果。
2. [C]。原文意思是“所有工作都能在办公桌上完成”。で表示动作发生的地点。
3. [A]。原文意思是“就算不去公司或者学校，也能完成工作或学习”。这里表示不完全的并列，故选や。
4. [A]。原文意思是“即使单举电脑为例，（电脑）也是很多人劳动的结晶”。这里的とつても的原形是“取る”，在文中是“例を取る（举例子）”的意思，而非惯用型にとつて（对于……）。
5. [D]。しっかり是拟态词，とは其副词化的标志，修饰“押さえておく”。

### 重要词汇及惯用型

きつい		②	形	紧的；严厉的，严苛的
振りまく	ふりまく	③	他五动	散布，分发
掘り出す	ほりだす	③	他五动	挖出，掘出
結晶	けっしょう	①	名	结晶
決して	けっして	①	副	决不（与否定形式连用）
あらゆる		③	连体	所有的，全部的
しっかり		③	拟态、副	牢固，坚实；充分，好好地
押さえる	おさえる	③	他一动	按压，抓住，理解

♥ ておく 提前做好，保持在……状态

【 3 】

「自分は心の問題とは無縁」と高を括っている（不屑一顾）人もいるでしょう。まあ、自信を持つ事は悪い事（ 1 ）ではありませんし、羨ましくもありませんが、精神的（ 2 ）、肉体的（ 2 ）、健康な間は大抵他人事で、実際に問題が顕在化しない限りは自信を持っていて、不思議はありません。今、自信があるからと言って、「心」の問題と無縁とは限らないのです。そんな自信等、「薄氷を履むが如し」だと言っても過言ではありません。

本人が気付くかどうか、病に発展するかどうかはともかく、おそらく多かれ少なかれ、人は必ずと言っていい（ 3 ）、「心」の問題にいつかぶち当たる事になるのではないかと、私は思います。それは、真剣に生きようと、思えば思う（ 4 ）。

例えばスポーツ選手でも、文化人でも、常に絶好調（ 5 ）いる事は難しい。2年目のジンクス（霉运）であったり、スランプ（低迷）であったり、思い当たる節（要点，事項）も無い、原因がよく分からない不調というものもあるでしょう。ギリギリの真剣さで向き合うから（ 6 ）、不調とを感じる事もあります。これが、適当にあしらう（应对）だけならば不調でも構わないかも知れません。

そして不調とを感じる時、原因が掴めないと対処の仕方が分かりませんが、多分「心」の問題であろうという事の自覚（ 7 ）はあるかも知れません。単純に練習を積み重ねれば不調が解決するという類のものではなく、「心身を鍛える」、「心技体」という言葉があるように、「身」だけでは、「技体」だけでは成立しない「調子」というものがあるのです。

「心」の調子が外れれば、全体が歪む事もあるかも知れません（ 8 ）、「心」の調子（ 9 ）調べれば、全てが丸く治まる事もあるかも知れません。

どうにもならない事はどうにもなりません。今、人間が抱えている問題の多くは「心」の問題であるように感じます。その「心」の問題を解決しようとする時、いつもいつも、例えば「薬」で解決すべきだと思いませんか？ 時にはもう少し自然な解決手段がある（ 10 ）？

- |                   |              |              |             |
|-------------------|--------------|--------------|-------------|
| 1. [A]しか          | [B]ばかり       | [C]こそ        | [D]など       |
| 2. [A]にも          | にも           | [B]には        | には          |
|                   | [C]でも        | でも           | [D]では       |
|                   |              |              | では          |
| 3. [A]では          | [B]ほど        | [C]まで        | [D]までに      |
| 4. [A]ほどに         | [B]ばかりに      | [C]までに       | [D]だけに      |
| 5. [A]に           | [B]を         | [C]で         | [D]と        |
| 6. [A]だけ          | [B]でも        | [C]こそ        | [D]だって      |
| 7. [A]だけ          | [B]限り        | [C]程度        | [D]くらい      |
| 8. [A]が           | [B]か         | [C]し         | [D]って       |
| 9. [A]だけ          | [B]くらい       | [C]さえ        | [D]ほど       |
| 10. [A]のではないでしょうか |              | [B]ではないでしょうか |             |
|                   | [C]のではありませんか |              | [D]ではないでしょう |

### 答案及解析

- [B]。原文意思是“有自信也不全是坏事”。ばかり的意思是“全是，净是，都是”。
- [A]。原文意思是“精神和身体都健康的时候，就事不关己”。“精神的”与“肉体的”是形容动词，副词化需在后面加に。も表示并列，翻译成“也”。
- [B]。原文意思是“每个人多多少少都会碰到心理问题，可以说这是一种必然”。ほど在这里表示程度高，碰到心理问题的概率高到了“必ずと言っていい（可以说是必然）”的程度。
- [A]。原文意思是“越想要认真活下去，就越会这么觉得”。考查的是“～ば～ほど”的句型，意思是“越……越……”。
- [C]。原文意思是“无论是体育选手还是文化人，都很难一直保持最佳状态”。此处で表示状态。
- [C]。原文意思是“恰恰因为以最大限度、认真地去面对了，所以才会感到不顺”。こそ意思是“才”。
- [D]。原文意思是“或许最起码自己会意识到，这大概是内心的问

题”，这里的くらい表示程度低。

8. [C]。原文意思是“如果心态不佳，或许会全盘走偏；只要调整好心态，或许一切都将得到圆满的解决”，前后两句是并列关系，故选し。
9. [C]。原文意思是“只要调整好心态”。考查搭配用法“～さえ～ば”，意思是“只要……就……”。
10. [A]。原文意思是“有时也会有稍微自然一些的解决方法吧”。此处作者委婉地陈述自己的观点，表示肯定。

### 重要词汇及惯用型

羨ましい	うらやましい	⑤	形	羡慕
おそらく		②	副	恐怕，或许
ぶち当たる	ぶちあたる	①	自五动	碰上，遭遇
真剣	しんけん	①	形动	认真，一丝不苟
好調	こうちょう	①	名、形动	顺利，状况良好
ぎりぎり		①	副、拟态	嘎吱响；极限，最大限度
向き合う	むきあう	③	自五动	面对，相对
掴む	つかむ	②	他五动	抓住，理解，掌握
鍛える	きたえる	③	他一动	锻炼
歪む	ゆがむ	①	自五动	歪曲，扭曲
治まる	おさまる	③	自五动	治理好，安定好，平息好
どうにも		①	副	怎么也（不）
抱える	かかえる	①	他一动	抱，夹；承担；雇佣

♥ 限り 只要……（就……）

♥ からと言って 虽说

♥ とは限らない 未必

♥ と言っても過言ではない 即使说……也不为过

♥ ～ば～ほど 越……越……

♥ どうにもならない 无论如何都做不到

♥ べき 应该

## 【 4 】

社会学的に言うと、人はたくさんの地位を持っている。息子、夫、父親、大学教師etc.。どの役割も私にとって大事な地位だ。それらの地位（ 1 ）に基づく役割はたくさんあり、その役割同士が不整合にならないようにうまくバランスを取っていかなければならない。このたくさんの役割のバランスをうまく取っていくこと（ 2 ）、私が自分に課しつづけてきた最大のノルマだった気がする。比較的バランス感覚はよかったようで、とりあえず60歳を迎えた今（ 3 ）、どの役割も破綻せずに務め上げてこられたように思う。自己評価が甘いと言われるかもしれないが、息子として、夫として、父親として、教師として、それぞれ多少は何かが残せているような気（ 4 ）する。

それぞれの役割をベースにidentityが形成されているのだが、もしもどのidentityが私にとって一番大切（ 5 ）強いて選べと言われたら、たぶん私は大学教師——それも社会学を教える大学教師——（ 6 ）選ぶだろう。生まれ変わっても、社会学を教える大学教師になりたいともう20年以上前から言い続けている。それくらいこの役割が好きだし、自分に合っていると思う。40年前の大学1年生の春に自分に合う学問は何だろう（ 7 ）一所懸命考えて選んだ、あの時の自らの選択の正しさを褒めてやりたい。

社会学を教える大学教師になって33年、関西大学社会学部に移ってきてから24年、教え子はゼミ生だけで優に600人を超える。そのうち、450人が社会学専攻の学生たちだ。彼らとの関係（ 8 ）、私の人生（ 9 ）豊かにしてくれた最大の要因と言えるだろう。大学教師という地位をいずれ定年で失った時にも、彼らとの関係が続いていれば、私は元気に生き続けられそうな気がしている。彼らが、私と出逢い、私のゼミに入り、人生が楽しくなりましたと言ってくれる（ 10 ）、それが、私が人生で残せたもっとも素晴らしい置き土産になるのではないかと思っている。しかし、まだしばらくは、過去と現在の教え子たちだけでなく、新たな未来の教え子たちとの出逢いも楽しめるポジションにさせてもらっている（ 11 ）、（ 12 ）素敵な人生の置き土産を増やして行けるように生きていきたいと思っている。

- |           |       |       |       |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1. [A]に   | [B]で  | [C]を  | [D]と  |
| 2. [A]さえ  | [B]すら | [C]こそ | [D]でも |
| 3. [A]でも  | [B]まで | [C]も  | [D]さえ |
| 4. [A]が   | [B]を  | [C]に  | [D]で  |
| 5. [A]か   | [B]が  | [C]と  | [D]に  |
| 6. [A]で   | [B]と  | [C]に  | [D]を  |
| 7. [A]で   | [B]と  | [C]に  | [D]を  |
| 8. [A]さえ  | [B]すら | [C]こそ | [D]でも |
| 9. [A]も   | [B]を  | [C]が  | [D]は  |
| 10. [A]まで | [B]から | [C]なら | [D]すら |
| 11. [A]のか | [B]のに | [C]のも | [D]ので |
| 12. [A]より | [B]まで | [C]でも | [D]ほど |

### 答案及解析

- [A]。原文意思是“基于这些身份的责任有很多”。考查惯用型“に基づく（基于……）”。
- [C]。原文意思是“我感到在这些责任之间取得平衡，才是交给自己最大的课题”。こそ意思是“才”。
- [B]。原文意思是“如今，我已年过六十。我觉得自己到目前为止，已经成功地尽到了所有的责任”。まで表示“在‘已过六十岁的现在’之前”。
- [A]。原文意思是“我感到自己作为儿子，作为丈夫，作为父亲，作为教师，或多或少，都有些遗憾”。本题考查“気”的固定搭配用法“気がする（感到）”。
- [A]。原文意思是“如果非得让我选哪个identity（身份）对自己最重要”。か与前面的どの搭配，表疑问。
- [D]。原文意思是“我大概会选择大学老师——而且是教社会学的大学老师”。这里的破折号用来补充说明。“選ぶ”是他动词，故选择を提示宾语。

7. [B]。原文意思是“四十年前我上大-的那个春天，我拼命地思考适合自己的专业是什么，然后做出了选择”。と用于引述“考える”的具体内容。
8. [C]。原文意思是“可以说，我和他们的关系才是让我的人生变得丰富的最主要的原因”。こそ用于强调主语，翻译成“才”。
9. [B]。本题考查惯用型“～を～にする（把……变得……）”。
10. [C]。原文意思是“如果他们对我说，遇到我，进入我的研究班，人生变得充满乐趣了”。故选なら，表示假设。
11. [D]。前半句意思是“但是，不仅过去教过的、现在在教的学生，在这个位置上，在一段时间内，我还能够期待以后会遇见新的学生”，后半句意思是“我希望今后自己能够留下更多、更美好的人生财产”。前后为因果关系，故选择ので。
12. [A]。本题考查より，表示“更加”。

### 重要词汇及惯用型

役割	やくわり	①	名	职能，职责
バランス	balance	①	名	平衡
ノルマ	(俄) norma	①	名	工作定额
強いる	しいる	②	他-动	强迫，迫使
ゼミ(ゼミナール)	seminar	①③	名	研究班；研讨会
いずれ		①	副、代	反正，总之；不久；哪个
定年	ていねん	①	名	退休
ポジション	position	②	名	位置

♥ にとって 对于

♥ に基づく 基于

♥ として 作为

♥ させてもらう 请允许我

### 【5】

国連では「障害者の権利に関する条約」が2006年に採択されまし



た。日本政府も2014年にこの条約を批准しています。この条約は、あらゆる障害のある人に対する差別的な扱いを禁止し、教育や労働、政治活動などのあらゆる領域への障害のある人の平等な参加を権利として定めるものです。私たちの社会は残念なことに、これまで障害のある人たちを社会の中から排除し、障害のない人たちの都合に合わせてさまざまな仕組みや決まり事が形づくられてきたという側面があります。これを是正し、あらゆる人が社会の成員として認められる社会を構築していこうとするのがこの条約の趣旨です。障害のある人たちが、どこに住むか、誰と生活するのかを自分で決定すること、入所施設などの特定の生活施設で暮らすことを強制されないこともここに含まれます。地域社会の中での生活が権利として明言されなければならないのは、障害があるということを理由として、自分の意思に反して入所型の施設での生活を余儀なくされてきた歴史があるからです。このような歴史的な観点に立つと、地域の中で自分らしく生活ができることが何より重要だということが理解できます。

1. 文中の「も」と同じ使い方なのはどれか。

[A]雨も降るし、風もひどい。

[B]どれもぼくの好きな食べものだ。

[C]私も旅行に行きたい。

[D]ここには学生はひとりもいません。

2. 文中の「の」と同じ使い方なのはどれか。

[A]コンピューターの仕組みは複雑だ。

[B]やり甲斐のある仕事を求めたいです。

[C]彼がほしいのはお金だけだ。

[D]バスが来なくて、遅れたのです。

3. 文中の「から」と同じ使い方なのはどれか。

[A]日本は多くの島からなっています。

[B]覚えとけ、ただで済ませてはやらないからな。

[C]朝からずっと忙しかった。